

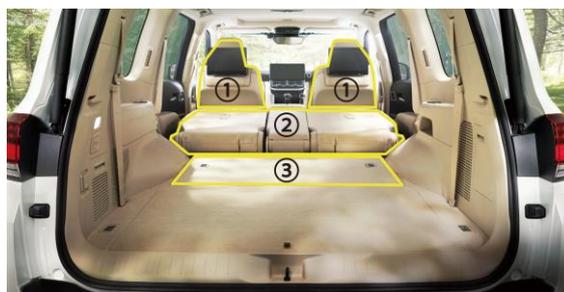
## トヨタ紡織、シート、ユニット部品などがトヨタ新型ランドクルーザーに採用

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：沼 毅）は、シート、ユニット部品などを開発し、トヨタ自動車株式会社が先月発売した新型ランドクルーザーに採用されました。

### 1. シート

#### 【フロア格納サードシート】

7人乗りの仕様には、サードシート(③)を床下に格納できる機構を開発。セカンドシート(②)を折りたたみ、サードシートを格納することでフルフラットのラゲージスペースが広がります。大きさや長さを気にせずさまざまな荷物を積載可能となり、利便性向上に貢献しています。さらに、ZX、VX、GR SPORT（7人乗り仕様）は、スイッチを押すだけでサードシートが自動的に格納、復帰します。



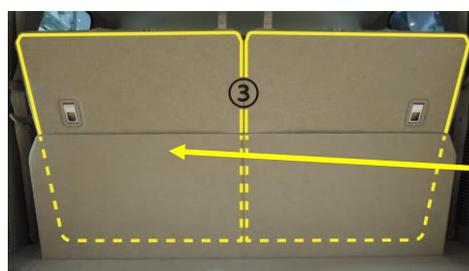
また、フロントシート(①)とサードシート(③)のシートバックボードには、植物材料のケナフ繊維と石油由来のポリプロピレン（PP）を混合した基材を採用。従来のPP基材に比べ約20%の軽量化を実現しました。ケナフの活用と部品の軽量化により、自動車のCO2排出量を削減し、カーボンニュートラルに貢献しています。



フロントシート



シートバックボード



サードシート



シートバックボード

## 2. ユニット部品

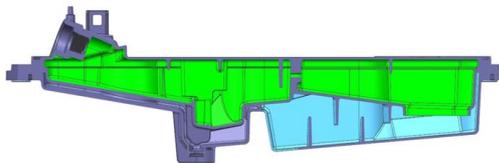
新開発のオイルミストセパレーター、樹脂製シリンダーヘッドカバー、多塵地向けエアクリナー※1が採用され、ランドクルーザーが守り続けている「信頼性・耐久性・悪路走破性」の進化に貢献しています。

- ・オイルミストセパレーターは、ブローバイガス※2中のオイルミストを除去する製品で、上下2層のオイル捕集区間の設置により省スペースでありながらオイルミストの高捕集性能を実現しました。
- ・樹脂製シリンダーヘッドカバーは、要求性能を満たしながら材料使用量を適正化し軽量化することで低燃費に貢献しました。
- ・多塵地向けエアクリナーのフィルターは、ろ材の繊維の太さや繊維間の距離を適正化することで、塵などのフィルトレーション性能が従来比25%※3向上しています。

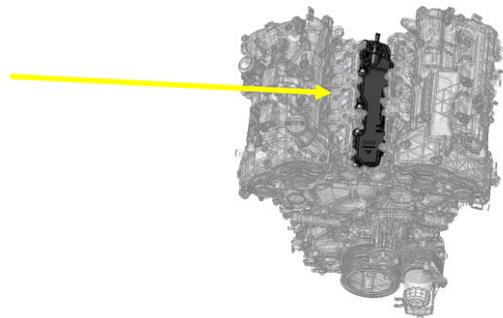
※1 トヨタ紡織が生産し、株式会社デンソーが販売

※2 エンジンの圧縮・燃焼行程でピストンリングの隙間からクランクケースに漏れ出る未燃焼ガス

※3 当社ベンチマーク測定値



オイルミストセパレーター（上下2層構造）



エンジンの中央部に搭載  
(周辺部品は一部掲載を控えております)



多塵地向けエアクリナーフィルター

## 3. そのほか搭載された当社製品

ドアトリム、キャビンエアフィルター、オイルフィルター など

以上